

公表:平成31年3月29日

事業所名 児童発達支援 放課後等デイサービス
オレンジ

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			ホール、個別教室・食堂・相談室など用率に十分な広さで配置しています	
	② 勤員の配置数は適切であるか	○				
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や便服伝達等への配慮が適切になされているか	○			各スペース事に構造化を行い規約と行動規範が設けられようとしている	トイレの手すりを今年度中に設置し、より特性に応じた配慮が行えるように致します
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			温度・湿度管理を徹底し、清潔が保たれるようキルキンで清掃・消毒を行っています	
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○				活動、行事、訓練に占めてPDCAを活用しているが、目標設定の段階にばかりつきが発生していた為、より具体的に目標を設定していきます
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対する事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		○		長期休み前や、年度ごとに簡単なアンケートと話し意向や要望を把握しています	アンケート結果をご家庭に公表していないことから、今年度は公表していくよう努めます
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行ふとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○		今年度より、HP・事業所内にて公表させていただきます
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		現在は第三者による外部評価は行っておりません。今後行う際は改めてご報告させていただきます
	⑨ 勤員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			入社時研修、参加時間等を考慮し会社から提案しています	職員の資質構成の都合で参加できる研修はかぎられていますが、会社内に講師をお呼びし職員の知識と技術のバランスを意識しております
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			見学、面接、面談、通院先の検査結果をもとに計画作成しています	発達検査を行える程度、検査費用はあります。必要に応じて通院先に同行したり、面接機会に出席事業所外の様子から客観的に分析するようになります
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○			事業所内で作成されたツールを使用。必要に応じて内容や使用ツールを検討致します
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○				支援に必要な項目を設定していますが、ご家族に児童発達支援ガイドラインに示されている範囲はしてないため、今後、配布物や面談の際に説明をしていきます
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			計画に基づき、個別教育を毎月見直しています	より計画にそって支援を心がけてはいるが、経験や勤務時間等により情報共有・目標にばらつきがある。職員が同じ支援を提供できるよう情報共有の態を充実していきます

	⑧ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎日毎に職員が立会し、児童審査の指示のもとプログラムをくじめています	立案内容は日替り日替りとして用とし込み、活動前に職員から情報共有しております。
⑨	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○				お子さまの生活年齢や特性を考慮し必要な活動を提供しているため、外出先や活動内容に違いがありますが、活動時は環境、時間、精神面を十分考慮し提供させていただいております。
⑩	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			利用面に10~15分程度"おしこど"と称し取り組んでいます	
⑪	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか		○			職員の業務負担や迷惑等で必ずできていない。職員間で統一した支援が行えるよう日々や派遣事務は毎日一枚の書式にまとめ必ず目を通しています。
⑫	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○			職員の業務負担やシフト等で必ずできていない。また、共有リストを作成し出勤時必ず目を通すようにしています。
⑬	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				連絡ノートや個別記録、連絡記録をつけ、毎日または次の日のミーティングにて検証・改善につなげていますが、情報は途切れが発生することもあるため、今後改善策を検討致します。
⑭	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期をしながら定期的にモニタリングを行っています	
関係機関や保護者との連携実績や保護者との連携	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				企画に参加ができない場合は書面にて必要な情報を、手立てを提案しています。
	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		○			ご利用すべての母子様の関係機関連携は行えておりませんが、必要におおむねご家族の許可をいただき連携しております。
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○			当事業所は医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援しておりません。
	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○			当事業所は医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援しておりません。
	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				入園時にご家族の許可を頂き、情報共有・相互理解を図っています。
	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学校部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○				入学時にご家族の許可を頂き、情報共有・相互理解を図っています。
	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			○		前年度はセンター研修に参加できませんでしたが、今年度より事業所間の機のつながりを強化し動員を頂ける環境づくりに努めています。
⑯	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○			前年度は機会が少なく、活動できたお子様が少なかったが、今年度より保育園の夏祭りに参加するなど交流する機会をふやしていこうと検討しております。

	◎ (自立支援)協議会子ども懇親会や地域の子ども育て会議等へ積極的に参加しているか		○			白石地区子ども懇親会に参加させていただきました
◎	白石から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				オレンジシート、返信を共通理解の場として位置づけています。また、随時面談や電話相談を通して家族が悩みや困りごとを吐き出せる場をつくりを今後も継続していきます
◎	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか			○		ペアレント・トレーニング等のトレーニングは行っていませんが、面談や家庭訪問、参観日やイベントを通して具体的なかかわり方や対応の方法を伝えています
◎	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				契約時に説明の時間を確保し、質問事項の多い事項においては別紙にて確認できるよう努めています
◎	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○				
◎	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、必要な助言と支援を行っているか	○				定期支援計画・モニタリング等の面談、必要に応じ面談を行っています。
◎	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		現在保護者会や交流の場を開けておりません。今後、保護者会を含め交流や連絡を支援できる機会を設けられるよう検討しております
◎	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか		○			相談や申入れについて、毎日中には職員一見育管一管理者一代表に報告が入りできる限り迅速に対応しておりますが、お子様の特性やご家族のご意向等を踏まえ、毎日中に適切な対応が困難などもありました。今後は可能な限り適切な対応ができるよう努力してまいります
◎	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				毎月オレンジ色より発行し行事予定、訓練、変更等に加え、支援の様子を写真と一緒に掲載しています
◎	個人情報の取扱いに十分注意しているか		○			
◎	障がいのある子どもや保護者との意見の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				情報伝達はご家族の状況によっては配慮を行っております。
◎	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		現在は行っておりません。
◎	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか		○			マニュアルは作成し確認まで実施していますがご家族に周知は出来ていません。今後、事業所内に掲示し周知できるよう努めて行きます
◎	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				月に1度 地震・火災・不審者訓練をいつれか行っています
◎	事前に、服薬や予防接種、てんかん发作等の子どもの状況を確認しているか	○				

⑤	食物アレルギーのある子どもについて、示書に基づく対応がされているか 医師の指示に基づく対応がされているか	<input type="radio"/>				
⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	<input type="radio"/>				
⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか		<input type="radio"/>			定期的に研修会等を確保できていない為、今後行えるよう努めます
⑧	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	<input type="radio"/>				契約時、利用契約書内の身体拘束にかかるる説明を口頭にて説明しています。

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。